第24回

みんなの尼活皆議

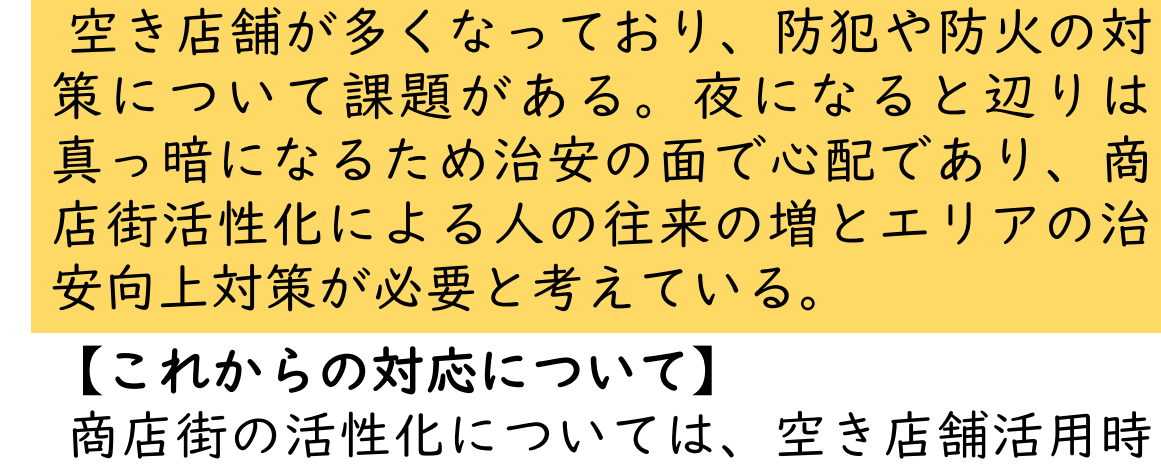
三和本通商店街のみなさまと
～商店街や周辺地域の活性化に向けて～

令和８年７月１日、三和本通商店街組合事務所を訪問させていただき、同商店街で店舗を営む皆さんと商店街や周辺地域の活性化などについて話し合いました。空き店舗の増加や旧かんなみ新地跡地の利活用策など様々なご意見をいただきました。

エリアとしての治安向上等

【参加者からのご意見①】
空き店舗が多くなっており、防犯や防火の対策について課題がある。夜になると辺りは真っ暗になるため治安の面で心配であり、商店街活性化による人の往来の増とエリアの治安向上対策が必要と考えている。

【これからの対応について】
商店街の活性化については、空き店舗活用時の家賃補助やイベント実施の際の補助事業を行っており、また、治安向上対策についても防犯カメラ設置の補助事業等を行っています。
今後についても、商店街の更なる活性化に加え、商店街の治安を向上させていくための新たな支援策について検討していきます。





避難誘導対策

【参加者からのご意見②】
三和本通商店街辺りは海抜も低いため、市内一円に設置している避難誘導板を商店街内にも取り付けてもらいたい。

【これからの対応について】
アーケード内にある柱幅は避難誘導板（鋼製）よりも小さいことから、固定方法を含めた安全性を考慮すると、設置が難しい状況です。なお、別途、市で作成した海抜表示シートについては商店街にも提供させていただいたところですが、有事の際に適正な避難行動が行えるよう避難誘導板の代替案を含めて検討していきます。

老朽化が進むアーケード

【参加者からのご意見③】
アーケードの老朽化が著しい。修繕するには多額の費用を要するため、なんとか支援してもえないか。

【これからの対応について】
アーケードの改修等に要する費用の一部を補助する制度があり、兵庫県においても同様の補助事業が実施されています。
市補助、県補助ともに、仮に改修等が複数年にわたる場合であっても、都度の年度で生じた費用に対する補助を受け取っていただけるため、改修等の際には活用いただければと思います。



旧かんなみ新地の利活用策

【参加者からのご意見④】
旧かんなみ新地の跡地には、市外の人にも足を運んでもらえるような娯楽施設ができればと思うがどうか。

【これからの対応について】
権利取得があと１件残っており、買取完了後の利活用方針は定まっていないものの、令和7年度から跡地の暫定活用について、地域住民や町会関係者、学校関係者等地域に関わる様々な方々と意見交換を行っています。
令和8年度には、老朽化が進んでいる側溝を新しく整備し、地域の衛生面および排水機能の改善を図るほか、周囲のフェンスや整地等の跡地の管理工事を行うことで、跡地のイメージの向上を図る予定としています。
今後も、引き続き丁寧な意見交換を行い、地域の価値向上につながるような利活用に向けた方向性を可能な限り早期に示すことができるよう取り組んでいきます。

文化コンテンツの活用を

【参加者からのご意見⑤】
「忍たま乱太郎」という素晴らしい文化コンテンツがある中、そうしたコンテンツを使った商店街の活性化に向けて、市とともに取り組んでいきたい。

【これからの対応について】
「落第忍者乱太郎」が素晴らしい文化コンテンツであることは十分認識していますが、その利用にあたってはライセンサーとの十分な協議調整が必要となります。
今後もライセンサーとコンテンツ利用にあたっての協議を続けながら、観光客誘致を図り、市内周遊や滞在時間の拡大など市全体の活性化につなげていきます。

阪神出屋敷駅前での賑わい創出

【参加者からのご意見⑥】
阪神出屋敷駅前の空間が綺麗になったこともあり、例えば物産展など多くの人が集うようなイベントが開催されればと思う。

【これからの対応について】
駅北側の広場が令和４年にリニューアルされて以降、広場がより身近で使いやすく賑わいのある拠点となることで、地域全体の活性化につながることを目指し、社会実験を実施しています。
広場では、定期的に行われるイベントのほか、新規イベントも随時、実施されるなど、年々活用件数は増加しており、引き続き、多くの人が集い、地域の活性化につながるよう、利活用の促進を図っていきます。

みんなの尼活皆議



（※）参加者の皆さまのご意見や取組中（または取組予定）の事業等は、代表して一部のみを掲載しています。
この他にいただいたご意見等は、尼崎市公式ホームページに掲載の車座集会の対話録をご覧ください。